

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

8月8日現勢 組合員 10,431人
機関紙 6,432部
新年金署名 9,199筆



神奈川県版 第289号 2012年8月15日

全日本年金者組合中央本部

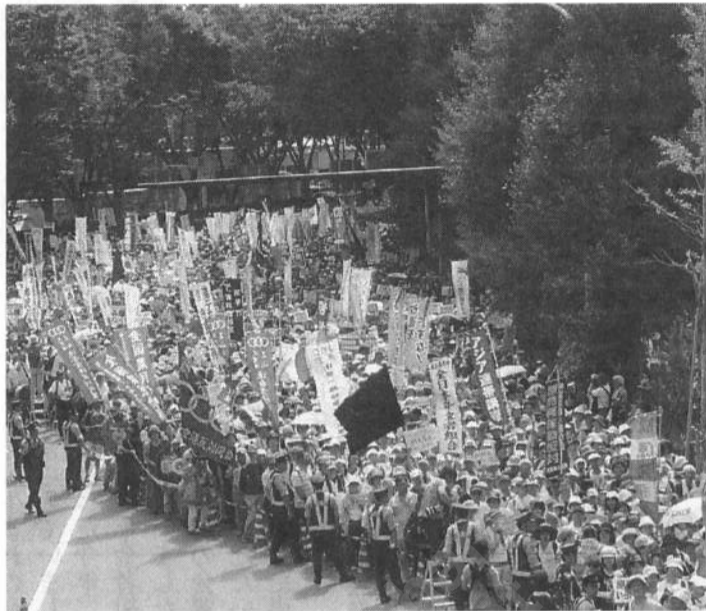
〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

夏を考える平和

7・16

原発 No!
熱気で包まれた代々木公園

7月16日、代々木公園で「さようなら原発」集會が開かれました。この日の代々木公園は、17万人の人で埋め尽くされ、原発をなくそうと思う人々の熱気で包まれ暑い夏の日となりました。この多くの人々の思いを政府はしっかり受け止めるべきです。



待ち時間4時間、動き出したデモ隊

平和のための原爆展

宮前区では毎年この時期「平和のための原爆展」を開催しています。今年度は7月27日～8月1日まで宮前市民館にて開催。実行委員には年金者組合を含む各種団体から参加。後援には川崎教育委員会、宮前区役所、新聞社各社など多数。よびかけ人は西条秀樹・普天間かおり氏他110人が名を連ね、賛同人には市会議員各会派の全員という規模で行われています。



松永峻さん逝去

県本部副委員長で、宣伝担当の松永峻さんが7月17日、逝去されました。享年83歳。松永さんは現役時代から機関紙、宣伝活動一筋で奮闘されてきました。中央本部主催の機関紙コンクールで最優秀賞を受賞するなど、その実績は全国に認められていました。謹んで哀悼の意を表します。

北鎌倉に戦跡を訪ねて

鎌倉支部

今年「生きてきたを伝える」冊子を増刷し、市内すべての小中学校へ贈呈。寄稿者との懇談会の開催。そして今回8月6日に北鎌倉から岩瀬に通じる地域にある戦跡を訪ねようという計画しました。



大長寺内の跡

映画「一枚のハガキ」

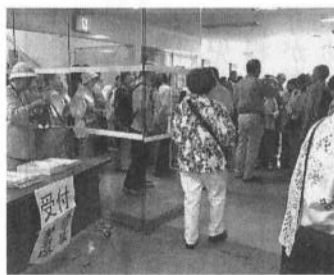
空前の入場者で成功させる!

今年5月29日亡くなられた故新藤兼人監督の遺作となった映画「一枚のハガキ」上映会が7月8日(日)旭公会堂で行なわれました。

4回の上映で1578人という神奈川県下でも空前の入場者数で成功を収めました。

保土ヶ谷・旭・瀬谷の革新懇が、2月に3区合同上映実行委員会を立ち上げたものです。

保土ヶ谷では金井四朗年金者組合保土ヶ谷支部長を実行委員長にすえて5駅頭宣伝など広く訴えました。



続々と入場者の列

旭は主な4つの郵便局に有料ですがチラシ計

1200枚を置かせてもらう、かつてやった事の無い手を打ちました。

瀬谷は年金者組合瀬谷支部の執行委員に依拠し、さらに横浜建設労務旭瀬谷支部、横浜建築職組合など従来になく組織の力を借りるなどそれぞれが創意工夫を凝らして取り組んだのが大きな特徴でした。(旭支部 平山 実)

告示

神奈川県本部第二十四回定期大会で二〇一二年度の役員選挙を左記の通り実施します。

- 一、役員定数
- 1、執行委員長 一人
- 2、副執行委員長七人
- 3、書記長 一人

- 4、書記次長 七人
 - 5、会計 一人
 - 6、執行委員 四一人
 - 7、会計監査 二人
- 二、立候補届は別紙様式により九月一日午前十二時までに選挙管理委員会まで提出願います。
- 二〇一二年八月三日
選挙管理委員長 池沢秀夫

告示

神奈川県本部第二十四回定期大会を左記の通り開催します。

- 一、日時 九月十八日(火) 午前十時より
- 二、場所 市従会館

議題

- ①二〇一二年年度運動方針(案)
 - ②決算、監査報告および新年度予算(案)
 - ③役員選出
 - ④その他
- 二〇一二年八月三日
執行委員長 土志田公佳

年金者組合の夏季学習会

支部役員に展望と夢を...今回の学習会は新しい気鋭の役員への参加を望みます。ぜひご参加ください。各講座とも午後1時開始。

講座① 8月8日(水)

奮戦記シンボ パート1

顔の見える支部づくり

◎パネラー支部: 港北、旭、相模原、平塚
会場: 平沼記念レストハウス(横浜・関内)

講座② 8月15日(水)

本講座ならではのテーマ

年金者組合のあした

講師: 篠塚多助さん(中央本部委員長)
会場: 平和と労働会館(桜木町)

講座③ 8月22日(水)

多角的な議論に期待

6年後の神奈川県本部

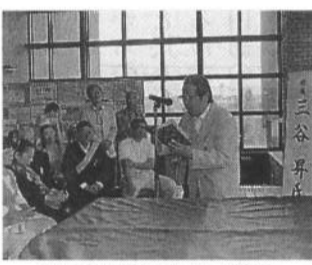
話す人: 鈴木久夫県本部書記長
会場: 平和と労働会館(桜木町)

講座④ 8月29日(水)

奮戦記シンボ パート2

春の月間奮戦記 ホントの話

◎パネラー支部: 海老名、藤沢、麻生、三浦
会場: 平沼記念レストハウス(横浜・関内)



詩の朗読をする三谷氏

大変多く、宮前区の一大イベントとして定着しています。年金者組合としても平和を守り語り継ぐために、今後とも力を尽くす所存です。(宮前支部 市村磐根)

安全な歩道橋完成

11年間の町ぐるみ運動みのり

——津久井支部

1964年津久井湖に架けられた三井大橋は幅員5.5mで歩道がないため、通勤・通学時には歩行者が危険な状態となっていました。

01年、年金者組合も加盟する「津久井民主町政をつくる会」が結成され、安心して渡れる橋の実現をめざす運動に取り組み始めました。運動を全町民のものにと「津久井湖周辺地域振興協議会」(地振興)と懇談し、そ



完成後、歩道橋を渡る組合員

れぞれ分担して署名を集めることを決定。03年地振興とつくる会の集めた署名を県知事と県議会議長に請願。運動開始以来11年間に歩道橋「三井(みい)そよかせ橋」が完成しました。

場所が津久井湖と城山を望める場所。子どもたちは歩道橋をかけまわり湖の中の魚を見、杖をついた人はゆつくり景色を眺めながら歩く様子がみられるようになりました。歩道橋の完成は住民・県民運動の成果です。と津久井支部長久木田氏

神奈川年金者文芸

(俳句) 平塚支部 坪井 稔恭
留守番に好きな一品冷奴
平塚支部 高橋 福松
コンコンと叩く西瓜の品定め
平塚支部 寺田 公明
書を閉じてちぎれ雲追うねぶの花
秦野支部 松本 サト
世渡りを独自のカラー紫蘇畑
秦野支部 神宮 朋子
外堀に蓮の葉揺れて花を待つ
秦野支部 鄭 春秋
梅雨晴間患者仲間のいつか増え

役員だけの誕生会

多くの支部で、誕生会が喜ばれているのは聞いていました。そこで小田原支部でも誕生会をやるため、支部委員会で試験的に役員だけの誕生会を

秦野支部 平野雄一郎
喊声でプールと知れる壁の内
秦野支部 福岡まもる
梅雨明けぬ座して礎に語ること
平塚支部 山下 正二
紫陽花や新聞見出し追うばかり
旭支部 毛利やすひこ
民主化の足音おびえる独裁者
旭支部 本間鈍根花
十五日玉音に泣く夏の空
横須賀支部 山田 良夫
任せたが恨みつらみの声包囲
横浜緑支部 吉田 一夫
生殺し民を在庫の期限なみ

生バンドでダンスパーティー

7月22日、相模原市健康文化センターで年金者組合ダンス愛好会と他2団体共催でダンスパーティーを開催しました。



身も心も軽やかに

永年親交のあるバンド「アンサンブルフレンズ」の協力もあり、海老名支部からも6人、藤沢市、都内(町田・世田谷区)と各地から会場一杯に70人の参加がありました。

会場いっぱいの納涼会

7月29日、恒例の納涼会が福祉会館で行われました。暑い中でしたが参加者は134人。第1部はお祝いセレモニーで参加新人会員の紹介。乾杯の後、第2部は飲食しながらの演芸大会。三味線と尺八の伴奏で張りのある声で民謡と凛々しい黒田節の踊り。三遊亭遊鈴さんの気品を感じさせる落語。14人が新調の衣装



この日だけはゆったりと!

被災地ツアー

今回の石巻へのボランティア活動は現職の先生方が被災地を見て仮説住宅に住む人々の話を聞くことを目的とした。現職者5人、退職した組合員2人の計7人で1泊2日の日程。1日目は現地の先生に被災地を案内してもらった。海岸から数百

秋の墓前祭

10月24日



2012年春の墓前祭

昨年、秋の第1回墓前祭には170人が参加し13体を納骨しました。今年、春は200人が参加して6体を納骨。しめやかで、盛大かつ感動的との感想が寄せられました。今年10月24日(水)に開催します。墓前祭は墓所会員以外でも自由に参加できます。仲間を追悼する場として、また墓所見学会として参加してください。ハイキングなどを兼ね

第57回 神奈川母親大会 参加
第13回 厚木母親大会 に しましょう
日: 9月1日(土) 10時~15時50分
場所: 厚木市文化会館、ヤングコミュニティセンター
チラシのとおり、記念講演・分科会の内容も充実しています。ご都合がつかず方はぜひ厚木まで足を運んでください。